

2019 - 20 年度 国際ロータリー第 2690 地区

古瀬俱之 地区ガバナー公式訪問 報告書

2019 年 8 月 6 日（火）倉敷ロイヤルアートホテルにて、2019 - 20 年度 国際ロータリー第 2690 地区 古瀬俱之 地区ガバナー及び森山勝 地区副代表幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ち 11：00 より「会長・幹事懇談会」が開かれ、倉敷瀬戸内ロータリークラブからは会長・幹事、会長エレクト・副幹事が出席致しました。

先ず初めに、古瀬ガバナーよりご挨拶を賜りました後に、中山会長より本年度の会長方針についてご説明申し上げました。

続きまして、クラブ概況をご説明申し上げました後、古瀬ガバナーより姉妹縁組クラブ並びに友好クラブとの関係についてのご質問や、出席率につきましてご意見を賜りました。

また、運営計画書につきましては、合同例会の内容、前年度会員増強が良かった理由につきましてのご質問を賜りました。

また、クラブ奉仕や職業奉仕の考え方、広報委員会の活動、社会奉仕活動、青少年奉仕活動などにつきまして、当クラブの活動や計画について評価を頂くと共に、ロータリーの基本である「奉仕」についてご教示賜りました。

この度は大変緊張をしておりました我々一同でしたが、古瀬ガバナーの穏やかなお人柄のおかげでリラックスした雰囲気の中、終始和やかな懇談会となりました。

例会は 12：30 より開始し、「日本のロータリー 100 周年を祝う鐘」による点鐘により開始され、古瀬ガバナーより RI テーマバナーが手渡されました。

また、今回の例会にて米山功労者三名への盾の贈呈が御座いましたので、古瀬ガバナーより盾の贈呈をして頂きました。贈呈されたメンバーにとって非常に有意義な贈呈式となりました事に心より感謝申し上げます。

続いてのガバナー卓話では、サンディエゴで行われた国際協議会の様子をユーモアも交えお話しくださり、また、クラブ目標の達成方法について大谷翔平選手が高校時代に使っていた「目標達成シート」を用いてクラブの目標達成に生かす方法などをご教示頂きました。

最後に、森山地区副代表幹事より 10 月 20 日に開催されます地区大会のご案内を頂き、例会は無事閉会致しました。

この度は、会長幹事懇談会、公式訪問ともに大変有意義なお話を頂き誠にありがとうございました。今後とも引き続きご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

倉敷瀬戸内ロータリークラブ
幹事 忠政一行